



## 進路指導部主任より



1 年生にとって最初の定期試験が終わりました。感触はどうだったでしょうか。中学生の時とは勝手が異なり驚いた生徒もいたのではないのでしょうか。手ごたえのあった生徒もそうでなかった生徒も、7月5日(火)から始まる期末試験に向けて日々の授業の積み重ねを大切にしていきましょう。

2 年生においては、部活動でいよいよ中心メンバーになる生徒が多くなって来る時期です。それと同時に文武両道のバランスが例年崩れるのもこの時期です。学習時間と学力は比例します。家庭での学習時間の確保に努め、授業時間には集中し、復習と予習のサイクルを確立させていきましょう。

そして3 年生においては、中間試験の後に日大チャレンジマーク模試(6月3日/普通コース)、共通テスト模試(6月2日・3日/特進コース)が控えています。前回の解き直しをして臨みましょう。

今回の特集は4月1日に実施されたスタディーサポートの分析です。今、君たちが抱える学習習慣と学力の課題解決の一助となることを期待しています。



## 本号で伝えたいこと!!!

**テストは「問題集」のように復習しよう!!**

大手予備校は模試の問題を次年度以降に問題集として刊行します。せっかく持っている問題を有効活用しましょう!

**全部覚えていなくても問題演習に挑戦しよう!!**

みなさんの中には「まずは必要な単語を全部覚えてから長文問題を解きたい!」と思っている人はいませんか?

中学は学習量が限られているので、「覚えてから演習」ができました。高校以上(特に大学受験)は覚える知識量も、解く際の解答力のレベルも上がります。演習をしながら随時必要な知識を覚えていくのが有効です!



## 復習で自己分析・苦手分野の克服をしよう！

4月に受験したスタディーサポートは基本的な問題が出題されています。自分の弱点の克服をするためにも、よく振り返ってください。テスト後に返却された個人診断レポートを活用してしっかりと復習しましょう。

### 個人診断レポート

学力については小問ごとにGTZ（学習到達ゾーン）や対応したテストの問題がわかるようになっています。また、課題克服のポイント、日常学習のヒント、学習習慣については回答したアンケート（勉強時間や勉強方法など）を元に成績アップにつながるアドバイス等が載っています。

今回正答率の一番低かった分野を学年ごとにまとめました。

### 《1年生》

教科	小問群
国語	古文 文脈の把握
数学	図形
英語	イディオム

### 《2年生》

教科	小問群
国語	古文 人物関係の把握
数学	図形と数量
英語	内容把握

### 《3年生》

教科	小問群
国語	古文 全体の内容把握
数学	図形と方程式
英語	未知語の類推

意識するのは「周知」より「自分」の弱点  
自分の「ガテ」を振り返って克服しよう！